

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日:2024年3月26日

事業所名:放課後等デイサービスむぎの家

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	食事やおやつ、学習、遊びと個別療育に応じて基準より広く使用している。	「はい」が多数です。	十分なスペースを保ち適切な整備を行ないます。
	2 職員の適切な配置	基準に適した職員配置をしている。	「はい」と答えていただいております。	今後も継続します。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	バリアフリーにしている。	「はい」と答えていただいております。	児童の特性に応じて適切な整備を行ないます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日の掃除、感染予防の為に消毒、空気清浄機、加湿器の設置	「はい」と答えていただいております。	施設内の衛生管理、感染対策に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	日々の申し送り、毎月1回モニタリング、事業所内カンファレンス、児童に関わる全スタッフを対象にミーティングを行っている。		全スタッフが意見を共有出来る様に努めます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者評価は受けてない。		必要に応じて活用します。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	兵庫区部会や長田区部会への参加、地方自治体の研修会に参加している。		積極的に外部研修の参加により支援の質の向上に努めます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	保護者様やお子様の希望が盛り込まれたセルフプランを基に通所支援計画書を作成しています。		保護者、児童との面談時に個別の障害特性を踏まえセルフプランを作成していきます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	障害の特性、年齢に合わせて個別の課題、集団生活への可能性を見極めながら作成しています。	「はい」と答えていただいております。	児童の習慣、特性を把握し個別、集団活動を組み合わせた支援に努めます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	アセスメントで共通項目の聞き取り、個別の特性を踏まえ具体的に支援内容を記載している。		個別支援計画書原案に対し全職員でカンファレンスを行い密に話し合いより具体的に個々に合わせた支援内容を作成します。
4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	定期的に事業所内カンファレンスにて計画書に沿った支援内容が確認している。	「はい」と答えていただいております。	全職員にてカンファレンスを重ね個別支援計画書の確認を行い職員全体で把握します。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供(続き)	5 チーム全体での活動プログラムの立案	個々の特性に合ったプログラムを作業療法士、言語聴覚士を含め職員全体で立案、カンファレンスを行い安全に配慮した活動を行っている。	「はい」と答えていただいています。	活動プログラムを振り返り、評価や反省点を話し合い日々の活動に努めます。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は日々の児童個々の宿題やプログラムを行い、遊びの中の学びを中心に行っており長期休暇中は、活動時間が長くなる為、外出レクリエーションや物作りなどイベントを企画、実践しています。		今後も継続します。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	日々の児童の体調や来所状況に合わせた支援を行っています。又、保護者、関係機関などと連携を行いながら実施しています。		今後も継続します。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	常勤職員における毎朝その日来所する児童の状況と申し送りを行い、必ず非常勤職員にも申し送り事項の伝達を行っており全職員への周知徹底をしています。		今後も継続します。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	日々行った支援内容や結果を記録している為、その記録を基に情報を共有し振り返りを行っています。		今後も継続します。
	10 日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	日々支援内容等についての記録を残している為ミーティングを通して支援目標の見直し改善を行っています。		今後も継続します。
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングを実施し、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しています。		今後も継続します。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	児童発達支援管理責任者が主に参加しています。定期的に相談支援事業所や相談支援員と連絡をとり情報共有を行っています。	今後も継続します。	
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当児童は在籍してません。	該当児童は在籍してません。	
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当児童は在籍してません。	該当児童は在籍してません。	
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	各関係機関と情報共有を行っています。	今後も継続します。	
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者からの了承を得た上で必要に応じて情報提供を行います。	スムーズな移行が行える様に必要に応じて情報共有を行います。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	各関係機関、区部会に積極的に参加しており又、地方自治体主催の研修会などにも受講しております。		今後も継続します。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	近隣にこべっこランドがあるため開催されている行事などの参加を行っています。	「いいえ」が4・他「はい」と回答されております。	必要に応じて交流を行ってまいります。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	感染症対策の為、現在は行っておりません。今後検討してまいります。	「はい」と答えていただいています。	今後検討致します。
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	事業所専用のLINEofficialaccountを活用し個別にてその日の様子などをやり取りし支援内容なども細かく伝えています。	「はい」と答えていただいています。	今後も継続し又、利便性が高いツールなどがあれば移行も検討します。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	保護者、児童の意向を伺い個別支援計画書を作成した後、保護者に説明し了承をいただいています。	「はい」と答えていただいています。	今後も継続します。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	事業所で取り組んだ内容等については助言させていただく事がございます。	「わからない」3・他「はい」と答えていただいています。	今後も必要に応じてしっかりと対応していきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	LINEofficialaccountを活用し児童の日々の状況について情報共有しています。	「はい」と答えていただいています。	今後も継続します。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	必要に応じて面談の機会を設け、お話させていただいております。	「はい」と答えていただいています。	今後も継続します。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	感染症対策の為、現在は行っておりません。今後検討してまいります。	「わからない」1・「いいえ」1・他「はい」と答えていただいています。	今後検討し、リモートなど感染対策をしっかりととりながら開催します。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	ご契約時に市町村や公的な苦情窓口のご説明をし又、事業所内に窓口を設置し迅速な対応と市町村に速やかに報告します。	「はい」と答えていただいています。	ご指摘などがあった場合は迅速に的確な対応を心掛けていきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	児童の特性や保護者のニーズに合わせて、適切な方法で対応しております。	「はい」と答えていただいています。	安心してご利用していただける様に情報共有等をしっかり継続します。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	事業所専用のLINEofficialaccountを活用し発信しており、事業所インスタグラムなどにも活動内容等を発信しております。	「はい」と答えていただいています。	今後も継続します。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	利用者の個人ファイル等は常に施錠し管理、又従業者が取り扱う場合の個人情報には細心の注意をしております。	「はい」と答えていただいています。	今後も継続します。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各マニュアルを作成し、職員周知、災害等の緊急対応マニュアルについても各利用者様に配布等の対応をしております。	「はい」と答えていただいています。	緊急時の対応については定期的に改善点について話し合い保護者に周知していきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	年2回以上実施	「はい」と答えていただいています。	避難訓練をしっかり実施していき緊急時にスムーズな避難が出来る様努めます。また保護者にも周知します。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	事業所内での虐待研修を行っています。児童への声掛け等については話し合い等を職員で話し合いを行っております。		定期的に研修を行ってます。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在身体拘束を要する児童は在籍してませんが身体拘束に関する研修を事業所内で行っており一時的に今後ありうる場合は保護者に説明承諾を経て対応していきます。		現在身体拘束を要する児童は在籍しておりません
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食物アレルギーに関しては契約時に保護者に申告していただいています。カンファレンスを行い全職員周知、一覧表の作成を行った上で対応しております。		今後も継続していきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例は報告書を作成した上で会議を重ね再発防止に努めます。		今後も継続します。